

令和6年6月29日
同年7月6日
下妻市役所消防防災課

防災事業説明会

次 第

- | | |
|------------------|----------|
| 1 開会の辞 | 幡谷消防防災課長 |
| 2 市長挨拶 | 菊池市長 |
| 3 自治区長連合会会長挨拶 | 栗野会長 |
| 4 防災事業説明 | 河井危機管理監 |
| 5 能登半島地震派遣職員の体験談 | 石島保健師 |

【本 文】

令和 6 年 6 月 2 9 日

同年 7 月 6 日

下妻市総務部消防防災課

防災事業説明会資料

【お礼】

皆様には、本市防災行政に対してご理解ご協力を賜り誠に有難うございます。

特に、昨年11月の総合防災訓練、本年6月の水害対応避難訓練、先般実施させて頂いた防災アンケート及び今回の防災事業説明会には、ご多忙のところご協力を賜り、重ねて御礼申し上げます。

【はじめに】

「我が自治区はハザードマップ浸水地域外にあるから大丈夫」「これまでに大きな地震が起きたことがない」だから「大きな災害は起きない」と耳にすることがあります。一方で、近年被災された方の話では、「これまでに経験したことの無いような浸水が起きた」「まさかこんなに大きな地震が起きるとは思わなかった。備えが不十分だった。」など後悔する話も耳にします。

今年の元日は、能登半島で震度7を記録する地震が発生しました。死者は260人、全壊住家8,424棟（R6.6.4内閣府発表）など大きな被害をもたらし、半年が経過した現在でも、多くの被災者が避難所などで不自由な生活を強いられています。

この地震で石川県の輪島市や能登町に派遣された本市職員からは、自宅の片づけなどに追われながらも、派遣職員に丁寧に接してくれたり、困難な状況の中にあっても、自分たちの手で避難所を運営し、自立や再建に向けて前進する被災者の姿に頭の下がる思いをしたこと、将来が見通せない辛い状況の中で、「話を聞いてくれることで気持ちが楽になる」や、「普段からの近所付き合いが大切だ」と話してくれたことなど、人と人とのつながりが大切だと感じたなどの報告がありました。

首都直下地震や南海トラフ巨大地震の発生は、切迫しており、いつ発生してもおかしくないと言われています。また、台風も温暖化の影響で巨大化し、甚大な被害をもたらすことが危惧されています。

このような状況の中、地域の防災力を高めることは喫緊の課題であり、かけがえない大切な命を守るため、地域の皆様のご協力を、心よりお願い申し上げます。

別紙1「震度6弱以上の地震の発生状況」

1 自主防災組織（自主防災会）設立及び活性化事業について

近年の災害経験から地域における助け合い（共助）の重要性が再認識され、全国的に自治会等を中心とした自主防災組織設立促進がなされているところであり、下妻市においても促進を図っているところですが、自主防災組織の市内設立数は、本年6月1日現在で、86組織になっており、自治会のカバー率は58%とまだまだ低い状況にあります。加えまして、設立している自主防災会の防災活動についても一般的に低調です。

このようなことから、自主防災組織の設立促進と同組織の防災活動の活性化を図るために、「自主防災組織の結成事業補助金」や「資機材等整備・維持事業補助金」さらには、自主防災組織が実施する防災活動に補助金を交付する「防災活動事業補助金」が制度化されています。

自主防災組織が結成されていない自治区等におかれましては、これを機に地域での防災力を高めるために、ぜひとも御結成頂きますようお願い致します。（世帯数が少ない場合は近隣の自治区との合同での設立も可能です）

また、既に設立されている自主防災会の皆様におかれましては、補助金制度をご活用いただき、防災訓練や防災講話を実施して頂きますよう宜しくお願いいたします。

なお、自主防災組織の設立や防災訓練・防災講話の実施について、消防防災課においてご相談いただけますので、お気軽にお越しいただけますようお願いいたします。

別紙2「自主防災組織範囲内自治区名一覧」

別紙3「下妻市の自主防災組織に対する補助金について」

別紙4「自主防災会規約（例）」

別紙5「自主防災組織編制・任務分担表（例）」

2 避難行動要支援者の避難支援について

高齢者や障害のある方など、単独で避難が難しい方（「避難行動要支援者」といいます）の避難支援には、地域の皆様のご協力を得ることが極めて重要であると考えております。

このため市では、「避難行動要支援者名簿」を作成し、地域の方々の安否確認・避難支援等に役立てて頂くための取り組みを進めています。

この名簿は、「避難行動要支援者」のうち、避難支援をする関係者にあらかじめお

配りする名簿（「避難行動要支援者名簿」といいます）に掲載することに同意された方々の名簿で、民生委員や希望する自治区長等にお配りするものです。名簿は個人情報が含まれることから、適切に管理して頂くこととなりますが、平素から避難行動要支援者等と話し合っていたことで、いざという時の円滑な避難支援につながればと考えております。

市では、令和4年度に避難行動要支援者名簿を更新し、交付範囲を希望される自治区長・代表区長及び自主防災会会長も含めることとして交付していますが、令和6年6月に名簿を更新したことから、新名簿の交付を開始しました。6月10日号のお知らせ版にも交付要領を掲載していますので、ご確認いただきご活用いただきたいと思います。

さらに、令和4年度末より希望する避難行動要支援者に対して福祉事業者等のご協力を得て、個別の避難計画作成を開始しました。この計画には、ご近所等で避難支援して頂く方を予定しておくことが必要になりますので、避難支援をして頂く方々の人選に関しましては、福祉事業者等の方がご相談に伺うこともあるかと思いますが、この際は、可能な範囲でご協力賜りますよう宜しくお願い致します。

別紙6 避難行動要支援者の避難支援について

3 令和6年度総合防災訓練について

実施については以下により調整をいたします。

(1) 実施日 令和6年11月24日（第4日曜日）

(2) 実施場所、実施予定課目

（避難訓練会場）東部中学校、大宝、騰波ノ江、豊加美、高道祖小学校の体育館等

東部中学校区の自治区等を対象に避難訓練、防災講話

（メイン会場）フィットネスパーク・きぬ多目的第2グラウンド

全自治区・自主防災会等を対象に「区分訓練」「全体訓練」等を実施

その他、楽しく学べる「体験コーナー」等を予定

※東部中学校区の自治区・自主防災会の皆様には、避難訓練及びメイン会場訓練の両方に参加して頂けます。

※東部中学校区以外の自治区・自主防災会の皆様には、メイン会場の訓練にぜひ参加又は見学して頂き、自治区・自主防災会の訓練の参考にするなど地域の防災力

向上にご活用いただけたらと存じます。

※自主防災会が自主防災会の事業として、本訓練にご参加いただく場合は、防災活動事業補助金制度（年度1回限り）の活用ができますので、事前に消防防災課にご相談ください。

※9月～10月頃に、防災訓練ご参加のご案内を送付させて頂く予定です。

別紙7 令和6年度総合防災訓練概要（案）

別紙8 令和6年度総合防災訓練で自治区や自主防災会等に参加をお願いする訓練について

4 その他

- (1) 別紙9 「令和5年度総合防災訓練及び令和6年度水害対応避難訓練の実施結果について」
- (2) 別紙10 「防災に関するアンケートの結果（抜粋）について」

【問合せ】 下妻市役所消防防災課危機管理室 電話番号：43-8306